

対談

病院薬剤師×薬学生

救急チームの一員として奮闘

医療ドラマの題材になりやすい救急医療ですが、ドラマの中では薬剤師を見たことがないと思います。実は、救急医療の現場でも薬剤師は働いています。今回、日本薬学生連盟では、救急医療分野で活躍している日本大学附属板橋病院薬剤部の今井徹先生と対談しました（日本薬学生連盟2018年度広報統括理事＝明治薬科大学2年・岩崎良太 武蔵野大学4年・安次嶺栄智）

日本大学附属板橋病院薬剤部
今井 徹さん



激動の現場では「何でもやる」

——今井先生の経歴、救急医療に携わったきっかけを教えてください。

私は4年制時代に日本大学薬学部を卒業した後、大学院に進学し、博士前期課程で2年間アルツハイマー病の基礎研究をしました。学部と大学院を合わせて6年間大学に在籍し、研修先であった日大板橋病院に就職しました。

3年目に救命救急センターの担当薬剤師になり、そこから3年間ほどは本当に朝から晩まで救急医療にどっぷり浸かった生活をしていました。一度、救命救急センターを離れて小児科病棟の業務の立ち上げや、当時は薬剤師が配置されていなかった手術室の業務の立ち上げに携わったり、化学療法室の担当も経験しました。

現在、入職して13年目になりますが、3年前から救命救急センターや手術後の患者さんが入室するリカバリーICUといった急性期業務全般の取りまとめ役として、10名弱のスタッフと一緒に急性期医療の薬剤に関わる仕事を担当しています。

——薬剤師が救急医療に関わるどの

ような部分に惹かれたのですか。

救命救急や集中治療は、“ナマの医療”なんですね。そこが生死の境で、本当に階段を駆け落ちそうな瀕死状態の人がいるなかで、薬物治療もカテコラミンなど心臓や血管に作用する薬剤などがダイレクトに反応することを実感します。私は人を救うことが医療の原点だと考えています。ですから、慢性期とは違う激動する医療という部分に夢中になったのだと思います。

——これまで薬剤師が救命救急の現場に介入することはなかったと思うのですが、救命救急センターの仕事に入っていく上で苦労された部分はありますか。

日大板橋病院では救命救急センターの開設と同時に薬剤師がチームの中に入って業務を行っています。私が入職した13年前は初療室にいて薬を調製することが主な業務でした。いまでは状況がずいぶん変わっており、医療スタッフの一員として「できることは何でもやる」というスタンスです。

このスタンスに変わってきてからは

救命救急センターの勤務を希望する若いスタッフが増えてきました。自ら希望して救命救急センターに配属される薬剤師はモチベーションも高いので、いろいろなことに挑戦しています。

もちろん、医師法に規定されている侵襲的な行為はできませんが、例えば

意識障害の患者さんの衣服を裁断したり、心臓マッサージや医師が手にしたルートをつないであげるなど、薬剤師というよりは救命救急チームの一員であるという共通認識のなかで、薬に詳しいスタッフとして薬剤師が仕事をしているイメージだと思います。

他職種とは尊重し合う関係

——特に救急医療の現場で、薬剤師が必要とされるのはどのような場面でしょうか。

医薬品が世に出るためには、人を対象とした臨床試験をクリアしなければいけません。臨床試験は比較的状态の良い被験者を選んで実施します。ところが、救命救急センターに搬送されてくる人は肝機能や腎機能が悪かったり、いろいろな背景を抱えており、通常の場合とは異なり侵襲を受けた人の薬物治療は分からないことだらけです。薬剤師が薬の専門家として理論的に考え、医師と議論しながら治療を進めていく。その意味では救命救急センターに薬剤師がいたほうがいいと思いますね。

——他の現場とは違い、自分の判断が命と直結する場所なのですね。

そうです。最初は皆、救命救急センターに配属されると「ドキドキして落ち着かない」と言っています。他の現場と全く違いますからね。薬剤師は調剤室のような守られた空間が好き人が多いんですよ。それは仕方のないことだと思いますが、失敗して学ぶことが大事です。

新しいスタッフが失敗をしても、周りでリカバリーしています。経験を重ねていけば自然と覚えることであり、若い薬剤師も3カ月ほど仕事をすると顔つきが変わってきますね。

——薬剤師から薬物治療の変更を提案した時、それを受けてチームは迅速に動くことができるのでしょうか。

処方提案はよくありますし、薬剤師による介入も救命救急センターの多く

➤

首都圏を中心に店舗展開中！



miki pharmacy
ミキ薬局

会社説明会開催中！

ミキ薬局



東京都：20店舗 神奈川県：4店舗
埼玉・千葉・山梨・栃木県：各1店舗



株式会社メディカルファーマシー

本社：〒162-0056 東京都新宿区若松町8-1
ホームページ <http://miki-ph.jp>